つくば市社協キャラクター
♥つくちゃん♥

社協通信 つくば

2025 11月号 No.125

桜圏域版

つくば市社協 検索

発行｜社会福祉法人 つくば市社会福祉協議会
〒300-3257 つくば市筑穂１丁目10番地4 TEL:029-879-5500 / FAX:029-879-5501

THE ORGAN OF TSUKUBA CITY COUNCIL OF SOCIAL WELFARE

あなたの選ぶが、そっと誰かの支えになる
いばらき“つなぐ”プロジェクト始まります

つくば市社会福祉協議会は、茨城県共同募金会つくば市共同募金委員会として赤い羽根募金、地域歳末助けあい募金、災害救助のための義援金活動などに取り組んでいます。

人と人をつなぐ新しい取り組み、赤い羽根寄付付き商品「いばらき“つなぐ”プロジェクト」をスタートしました。

このプロジェクトは、皆さまがお買い求めになる「寄付付き商品」の売上の一部が、赤い羽根共同募金を通じて、そっとつくば市の地域支援につながる仕組みです。

寄付付き商品を通じて集まった募金は、県内の福祉団体への助成や本会の地域福祉に関する事業（支援を必要としている就学を控える子どもたちに関する事業等）に活用されます。誰かの笑顔を、みんなでつないでいく。人と人とのつながりを大切に応援する、温かいプロジェクトです。いばらき“つなぐ”プロジェクトに、やさしい気持ちで参加しませんか？

赤い羽根寄付付き商品 協力企業・団体紹介

皆さまが手に取ったその商品が、企業とお客様、そして地域の未来を、やさしく、しっかりと“つなぐ”架け橋になります。

1 コーチャンフォーつくば店
つくば市学園の森3丁目50番7号

対象商品 ▸▸ 筆記具・学童文具

期間 ▸▸ 令和7年10月1日→12月31日

2 ポランのひろば
つくば市沼崎1402-2

対象商品 ▸▸ 弁当・パン・菓子
※イベント出店に限る

期間 ▸▸ 令和7年10月11日→12月26日

地域の企業やお店の皆さまと手を取り合って進めていく「いばらき“つなぐ”プロジェクト」。この取り組みに、あなたのお店や会社も参加してみませんか？

「地域を盛り上げたい」「つくば市の地域支援に取り組みたい」そんな思いを持つ方、大歓迎です。ご興味のある方は、ぜひお問い合わせください。

社協からのお知らせ Information

報告　善意の寄付 ありがとうございました

令和7年7月11日～令和7年10月15日　(順不同・敬称略)

戸崎 正明	2,000 円
佐藤 元基	3,000 円
つくば市豊里地区退職職員同友会	49,423 円
桜ニュータウン自治会	10,063 円
大曽根児童館	10,000 円
匿名 2 件	50,000 円

●社協では、年間を通じて寄付を受け付けています。
個人の場合は、所得税・個人住民税控除の対象となります。

クレジットカードを利用した寄付を受け付けています!

つくば市社協では、クレジットカードを利用した寄付（オンライン決済）を随時受け付けています。

手続きはインターネット上からとなりますので、つくば市社協のホームページをご覧ください。

つくば市社協　寄付　検索

【問合せ】総務財務係　TEL 029-879-5500

募集　さわやかサービス協力会員研修・養成講座を開催します！

住民参加型の在宅福祉サービス「さわやかサービス」では、協力会員の皆さまや高齢・障害のある方への支援に興味があり、受講後協力会員として活動できる方を対象に、調理実習とお掃除講座を開催します。生活習慣病予防になる献立を作って食生活を見直してみませんか?

【日　時】令和8年1月23日（金）午前9時から午後3時

【場　所】つくばボランティアセンター会議室 / 大穂交流センター調理室

【持ち物】お米半合、エプロン、三角巾、布巾2枚、筆記用具、飲み物

【講　師】つくば市食生活改善推進委員　茎崎支部
ダスキン田宮支店　柴沼康子氏

【申込先及び問合せ】在宅福祉係　TEL　029-879-5923

◆「社協通信つくば」はホームページからもご覧になれます。また、目の不自由な方のために音訳版は「つくば市朗読ボランティア けやきの会」、点字版は「並木点訳の会」のご協力を得て作成しています。ご希望の方は、事務局までご連絡ください。

この広報紙は市民の皆様から寄せられた社協会費、共同募金の配分金により発行しています。この印刷物は再生紙を使用しています。

募集　義援金を受付けています

被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げます。

寄せられた義援金は、茨城県共同募金会を通じて被災地それぞれの関係機関で構成される「義援金配分委員会」において決定し、被災者に配分されます。皆さまのご協力をお願いいたします。

【受付期間】令和7年12月8日(月)まで

災害義援金	金融機関等	□座名義
令和7年台風第15号災害静岡県義援金	常陽銀行　本店 普通 3945071	社会福祉法人茨城県共同募金会 静岡県台風 15 号義援金

【受付期間】令和7年12月26日(金)まで

災害義援金	金融機関等	□座名義
令和 6 年能登半島地震義援金	常陽銀行　本店 普通 3917600 筑波銀行　県庁支店 普通 1213955	社会福祉法人茨城県共同募金会 令和 6 年能登半島地震義援金
令和 6 年能登豪雨災害義援金	常陽銀行　本店 普通 3928963	社会福祉法人茨城県共同募金会 能登豪雨義援金
トカラ列島近海を震源とする地震災害義援金	常陽銀行　本店 普通 3943142	社会福祉法人茨城県共同募金会 トカラ地震義援金
(沖縄県募集) 令和 7 年台風第 8 号に伴う災害義援金	常陽銀行　本店 普通 3944169	社会福祉法人茨城県共同募金会 沖縄県台風義援金
(鹿児島県募集) 令和 7 年台風第 12 号災害義援金	常陽銀行　本店 普通 3944847	社会福祉法人茨城県共同募金会 鹿児島県豪雨義援金

【留意事項】

●同行本支店の窓口・アクセスジョイ及びATMから振込手数料無料　※時間外は手数料がかかります

【問合せ】総務財務係　TEL 029-879-5500

募集　食品の寄付をお待ちしています

皆さまからの食品の寄付を募集しています。家庭や事業所等で提供可能な食品がありましたら、社協本部・各支所までご寄付をお願いします。

寄付していただきたい食品

●米（前年度産までのもの、玄米も可）　●乾麺　●缶詰
●レトルト食品　●調味料各種　●お歳暮、ギフト品 など

寄付の際に気を付けていただきたいこと

●賞味期限が3か月以上あるもの
●未開封で常温保存が可能なもの

【問合せ】総務財務係　TEL 029-879-5500

つくば市生活支援体制整備事業（市から受託）第2層 地域支えあい情報紙

2025年11月17日発行
【第22号】

ささえあい・つくば

地域の皆様とともに支えあい活動や地域づくりをすすめるための情報紙「ささえあいinつくば」です。
「ささえあい・つくば」では、「人と人との支えあい」の活動や生活支援コーディネーターの活動内容を皆様に紹介し、支えあいの文化を未来へ紡いでいきたいと思います。

「ボランティアフェスタ in つくば2025」に出展しました！

10月11日、コリドイオ・つくばセンター広場・ノバホール（小ホール）を会場に「ボランティアフェス in つくば2025」が開催されました。私たち生活支援コーディネーター（SC）は、【SCふらっとカフェ】を出店し、多くの方にご来場いただきました。ブースでは、地域の皆さまと気軽につながれる場を目指し、お茶を片手にお話ししたり、SCの活動内容や地域での取り組みを展示で紹介したりしました。来場された皆さまからは、地域のつながりや、ちょっとした困りごと、アイディアなどについて貴重なお話を伺うことができ、私たちにとっても大きな学びとなりました。

皆さまとの出会いや語らいの時間が、これからの活動を進めるうえでの大きな力となりました。お立ち寄りいただいた皆さま、ありがとうございました！

2層生活支援コーディネーターのInstagramで情報発信中！

2層生活支援コーディネーターの公式Instagramでは、各圏域で行われている取り組みやイベントの様子などを発信しています。地域の“支えあい”の輪を広げる情報が盛りだくさんです！
ぜひチェック＆フォローしてみてください！

TSUKUBA_2SC

桜圏域活動テーマ

支えあう地域愛 つくり出すみんなの笑顔 ～私たちのまち桜～

千現情報のひろば ～地元でつながる、学びの時間～

●きっかけ

「色々な会議があるけれど、遠くて参加できない人も多い。送られてくる広報を読んでも、内容を理解するのは難しいこともある。もっと身近に地域で話し合える場が必要だよね。」

このような【ふれあいサロン千現カフェ代表・今井さん】の想いを聞き、今回の取り組みはスタートしました。地域の中で情報を共有し、理解を深める機会をつくるため、千現地区住民を対象とした勉強会「千現情報のひろば」が7月16日に開催されました。

●内容

3つの機関から学ぶ高齢福祉サービス

桜地域包括支援センター

「高齢福祉のあれこれ」と題し、日常生活の支援制度や相談窓口など、高齢者が安心して暮らすための仕組みやサービスをわかりやすく紹介しました。

つくば市社会福祉協議会

「つくばさわやかサービス」について、地域住民の助け合いによって成り立つ仕組みとその温かさを再確認しました。

つくば市総合交通政策課

「つくタクの使い方」や「路線バスのお得情報」など、移動に関する身近な情報を提供。外出の選択肢が広がることで、交流の機会も増える期待が高まりました。

今回の勉強会では、地元という限られた範囲での読み合わせを通じて、情報がより深く伝わることを実感するとともに、制度やサービスの不完全さを補い合う「関係性」や「知恵」が地域に根づいていること、そして制度やサービスを受け身で利用するのではなく、地域と積極的に関わりながら育てていく姿勢の重要性を再確認し、地域に息づく温かい力を改めて感じる機会となりました。

令和7年度第1回 桜圏域地域支えあい会議を開催しました

昨年度の振り返りやアンケート結果を踏まえ、「人と人とのつながり」をテーマに、2つの団体から活動発表がありました。

地域の特性や年齢層の違いによる多様な取り組みを知ることで、参加者それぞれが自分の地域で活かせるヒントを持ち帰る機会となりました。

ふらっとカフェ

地域のつながりが自然に生まれる場づくりの工夫

LINEグループを活用した自治会活動

デジタルを活用した新しいつながりのかたち

コーディネーターのつぶやき

『“こんな人がいるなんて知らなかった!”』…そんな声を聞くたびに、もっと知ってもらいたいと思います。『自分たちの地域活動も相談すればよかった』『知らない区長さんも多いと思うよ?』という声も。生活支援コーディネーター（SC）は、地域の皆さまと一緒に支えあいの地域づくりを推進する“伴走役”です。

会議など周知の場も限界がある中、口コミの力が何よりの広報になります！ 引き続きよろしくお願いいたします！！

<3・4ページ担当者>
桜圏域担当
生活支援コーディネーター 宮川
〒300-2633 つくば市遠東639
（老人福祉センターとよさと内）
TEL:029-847-0231
FAX:029-847-0233
Mail:tiki@tsukuba-swc.or.jp

〒300-3257 つくば市筑穂1丁目10番地4
TEL:029-879-5500 / FAX:029-879-5501